

## 患者さんへ

# 「悪性神経膠腫の術後放射線治療に対する高圧酸素療法(HBO)の放射線増感効果※の検討」

※腫瘍への放射線が効きやすくなる効果

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2011年5月～2026年3月に当院で悪性神経膠腫に対する治療を施行した方
2 研究目的・方法	<p>当院における悪性神経膠腫術後放射線治療症例を対象に、高圧酸素療法(HBO)併用の有無または実施状況と治療成績(局所制御、有害事象等)との関連を後方視的に評価し、HBOの放射線増感効果を検討します。</p> <p>本研究は既存の診療録情報および画像所見を用いた後方視的観察研究であり、研究目的で患者さんに対する追加の検査等はありません。</p> <p>HBO併用の治療時間または施行回数に基づき群分けを行い、各評価項目について比較検討を行います。</p> <p>研究の期間:施設院長許可後(2026年5月予定)～2027年3月</p>
3 情報の利用拒否	<p>情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。</p>
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、腫瘍に由来する症状、病理所見、腫瘍径、画像所見、放射線治療線量・分割、HBO施行の有無・回数、化学療法の有無・内容、局所制御、脳壊死・浮腫・神経障害等の有害事象等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 小泉 雅彦(研究責任者)・野崎徳洲会病院・放射線科、センター長 住所:大阪府大東市谷川 2-10-50</p>

	連絡先:072-874-1641(代表)
--	----------------------

2026年5月29日作成(第1.1版)